

寬澤大海 おのろみ 國學者、歌入。寬政五年常陸國生れ、明治八年一月歿（一七九三—一八七五）。幼名丑之助、のち義二郎。號綠舍。本居大平の師事して國學を修む。明治四年社立周藩の招かれ藩士を教授。六年禮中講義の補せられ、總社神社、佐志能神社祠官を兼務した。

著述に「常陸舊地考」、「鹿島立」、「海人之栲繩」他數種。遺歌集『綠舍集』（明治二十年と八月大八洲學會假事務所）『大八洲學會雜誌』（卷之十）（附録）。

